

# 平成25年度 横浜市都筑区社会福祉協議会 事業報告

## I. 広報啓発の推進

### 1 広報紙「しゅんらん」の発行

発行回数	年2回(タウンニュース版1回、世帯回覧用1回)
発行部数	40号 38,000部(タウンニュース版) 41号 7,000部(世帯回覧)
内容	<p>■40号(H25.6発行)</p> <p>【主な内容】</p> <p>「はあとdeボランティア」、「くずがやゆめひろば」ボランティア募集、「ボランティア入門講座」参加者募集、送迎ボランティア募集、賛助会員募集、チャリティゴルフ大会参加者募集等</p> <p>■41号(H25.12発行)</p> <p>【主な内容】</p> <p>モデル地区社協の紹介(中川地区、荏田南地区、山田地区、佐江戸加賀原地区、池辺地区)、「ボランティア入門講座」参加者募集、善意銀行の寄付者報告、かけはし都筑の利用等</p>

### 2 区社協ホームページの運用

更新回数	27回
掲載内容	各種事業の紹介およびボランティア・福祉施設の情報等
更新内容	ボランティア情報、助成金情報、地区社協活動等
人気の内容	ボランティア情報、福祉保健活動拠点のご案内、ゆいピーからのお知らせ、拠点予約状況
アクセス数	71,014件(H24年度56,384件、前年比25%増) 平均件194件/日(H24年度154件/日)

### 3 第18回都筑区社会福祉大会の開催

日時	12月7日(土)13:30~16:30
参加人数	約440名
場所	都筑公会堂
内容	<p>◆第1部&lt;社会福祉功労者の顕彰&gt; 福祉功労者/個人49名・10団体に表彰状、 善意銀行寄付者/3団体に感謝状を授与。</p> <p>◆第2部 &lt;「つづき あい基金」活動発表会&gt;</p> <p>① ポップコーンフレンズ ② つづき楽校 ③ 佐江戸加賀原ちよこっとボランティア ④ 東山田ボランティア友の会</p> <p>&lt;吹奏楽演奏&gt; 横浜市立茅ヶ崎中学校吹奏楽部</p>

各グループの、活発な  
地域福祉活動が地域を  
支えます!



## 4 ささえ愛福祉週間の開催

日 時	12月3日(火)～12月7日(土)10:00～15:00
場 所	都筑区役所区民ホール
内 容	<p>◆パネル展(12月3日～12月7日): 63団体、パネル77枚 ボランティアグループ、当事者団体、地域作業所、地区社協、地域ケアプラザ、福祉保健関連団体</p> <p>◆社会福祉大会ポスター・標語応募作品展示 荏田東第一小学校、つづきの丘小学校、茅ヶ崎台小学校 5・6年生433名の作品 標語:422点 ポスター11点</p> <p>◆体験コーナー・物品販売等の出店 (12月7日のみ):10団体</p> <p>【内訳】 区内障害者作業所製品販売(革・布・木工小物製品、焼き菓子等) 刑務所矯正品販売(うどん、お茶等の販売)</p>



一目で分かる  
都筑の地域  
活動です!

## 5 社会福祉大会・ささえ愛福祉週間・障害者週間キャンペーン 実行委員会の開催

日 時	場 所	内 容
6月24日(月) 10:00～12:00	かけはし都筑 多目的研修室	実行委員の紹介、昨年度の概要報告、第18回都筑区社会福祉大会・ささえ愛福祉週間の概要、ポスター・標語の募集について、今後のスケジュール
10月4日(金) 13:30～15:15	かけはし都筑 団体交流室2	社会福祉大会第2部の内容について ささえ愛福祉週間・障害者週間キャンペーンについて 標語(テーマ)及びポスターの決定、記念品について、役割分担、今後のスケジュール
11月25日(月) 10:00～12:00	かけはし都筑 多目的研修室	社会福祉大会の準備状況、ささえ愛福祉週間・障害者週間キャンペーンの準備状況、当日のスケジュール
2月12日(水) 13:30～15:15	かけはし都筑 団体交流室2	都筑区社会福祉大会・ささえ愛福祉週間・障害者週間キャンペーン実施結果、反省、課題について、次年度の開催日程について

※H25年度担当地区社協:渋沢、茅ヶ崎南MGCR、ふれあいの丘

## 6 パネル展～地域の取組紹介します～ (共催:区役所)

日 時	2月2日(日)13:00～2月10日(火)12:00
場 所	都筑区民ホール(都筑区総合庁舎1階)
内 容	<p>◆パネル展 地域福祉保健計画および地域福祉活動計画の取組を紹介 区内15 連合自治会町内会および地区社会福祉協議会(モデル地区のみ)の取組、 区内5 地域ケアプラザ、区社会福祉協議会 他</p>

## Ⅱ. ボランティア活動の推進 <<重点>>

### 1 ボランティアセンターの運営

#### (1) ボランティアセンター運営委員会

日 時	場 所	参加人数	主な議題	結 果
7月10日(水) 13:30~14:55	かけはし都筑 団体交流室	9名	▼H25 年度都筑区社協ボランティアセンター事業計画及び進捗状況について ▼H25 年度善意銀行寄託金品配分状況 ▼H25 年度「善意銀行配分金」第1回配分について	承認
3月12日(水) 13:30~15:00		8名	▼H25 年度都筑区社協ボランティアセンター事業進捗状況 ▼H26 年度都筑区社協ボランティアセンター事業計画(案) ▼H25 年度都筑区善意銀行寄託金品受託状況 ▼H25 年度第2回「善意銀行配分金」配分(案)	承認

#### (2) ボランティア相談・調整事業

ボランティア関係相談	137件 (ボラ新規登録数+ボラ依頼件数+ボラ相談件数)	
ボランティア新規登録数	◇個人登録 45名(累計451名) ◇団体登録 2団体(累計116団体) 新規登録者を増やすため、ボランティア入門講座を定期開催した。	
ボランティア依頼・ボランティア活動希望調整数	◇依頼件数 90件(うち単発64件、継続26件) ◇調整数 665回(単発・継続あわせた調整数) ◇ボランティア派遣人数 315名 ◇ボランティア調整率 73.0% (注)依頼取り下げ件数は含まず	
機材貸出	◇高齢者擬似体験セットの貸出 8件 ◇点字器の貸出 42件 ◇白杖 44件 ◇車いす 4件 ◇アイマスク 100件	
各種ボランティア保険の加入受付	◇ボランティア活動保険 298件 ◇ボランティア行事用保険 146件 ◇在宅福祉サービス総合補償 5件 ◇送迎サービス補償制度 5件	

**ボランティア  
活動がご希望の方  
是非ご相談を!**

#### (3) ボランティア&拠点利用団体交流会の開催

日 時	場 所	参加人数	内 容
8月31日(土) 14:00~15:30 9月4日(水) 10:00~11:30 9月6日(金) 18:30~20:00	かけはし都筑 多目的研修室	64名 52団体	【拠点利用登録更新説明会・意見交換会】 ◆利用団体登録更新のための意見交換 ◆登録更新の案内
3月5日(水) 10:00~12:00	かけはし都筑 多目的研修室	17名 15団体	【ボランティア・拠点交流会】 ◆各グループの活動紹介 ◆参加団体の交流、意見交換

### (3) ボランティア情報紙「ボランティアどっと来い！都筑」の発行

方 法	発行頻度	主 な 内 容	発行部数
ボランティア情報紙「ボランティアどっと来い！都筑」の発行	6回／年	ボランティア依頼情報、各種講座情報、各種ボランティア関連情報など	のべ 4,800 部
メールマガジンの発行	12回／年	ボランティア依頼情報、各種講座情報、各種ボランティア関連情報など	のべ 6,407 通

## 2 ボランティアの育成、充実、支援

### (1) 中高生のための夏休みボランティア体験「はあと de ボランティア」の開催

日 時	◇オリエンテーション ①7月21日(日)13:00～ ②22日(月)9:30～ ③23日(火)9:30～ ④24日(水)15:30～ ⑤25日(木)12:30～ ⑥25日(木)18:00～ ◇体 験 7月26日～8月23日(時間は受入施設・団体による) ◇振り返り 8月24日(土)9:30～11:30 中川西地区センター ◇受入先振り返りの会 9月29日(日)13:00～15:00 つづきMYプラザ
場 所	つづきMYプラザ・区役所・かけはし都筑、区内福祉施設 等
参加人数	227名(延べ活動人数330名)
内 容	◆オリエンテーション ワールドカフェで「ボランティア」をテーマに話し合い ◆体 験 保育施設・高齢者施設・障害者施設・ボランティアグループ・ はまっこふれあいスクール・ 公園愛護会・夏祭り・ハマロードサポーター・ 子育て支援・区民利用施設 ◆振り返り 俳句で活動を振り返りと修了証授与 ◆受入先振り返りの会 受入先の方同士の情報交換の場、受入の工夫を確認

中高生のみな  
さんが、ちょっ  
と、地域の福  
祉に触れた夏  
です。



いを確認

### (2) ボランティア育成講座の開催

講座名	日時・回数	内 容	参加人数
先生のための福祉講座 (市社協 18 区社協 ・教育委員会 共催)	7月31日(水) 8月1日(木) 13:00～16:45 他 【全2回】	市内の教職員を対象に、福祉やそれを活かした授業 づくりについて ◆講座「福祉とは、福祉教育とは」 ◆グループワーク「福祉教育をより効果的に実施する 工夫を共に考える」	延べ 109名
ボランティア入門 ～はじめの一歩～	5月24日(金) 10月5日(土) 3月14日(金) (年3回) 10:30～12:00	ボランティアセンターやボランティア活動について ◆ボランティア〇×クイズ ◆ゲーム「助け上手・助けられ上手」 ◆ボランティア保険 ◆実際のボランティア活動の紹介	延べ 6名
障害者ガイドボランティア 講座	2月15日(土) 13:30～16:30	◆障害者ガイドボランティア事業の概要について ◆障害の特性、外出時の留意事項について	* 雪のため中止

### (3) あいちゃんボランティア

区役所と協働で、ボランティア活動が活発に行われる風土づくりを目指し「あいちゃんボランティア」登録制度の推進をはかり、担い手の拡充や区民活動の活発化を進めた。

#### ◆登録者数

【個人】 1,494名(H26.3末) / 1,398名(H25.3末)

【団体】 32団体(H26.3末) / 27団体(H25.3末)

登録者にはボランティアセンターの情報発信の一環として、あいちゃんボランティア登録者を含めメールマガジンを発行した(メルマガ登録数 815件)。

## 3 ボランティア活動へのよびかけ

### ボランティア・市民活動分科会を中心とした活動計画の事業推進

年11回開催しているボランティア・市民活動等分科会において、活動計画実践に向けて話し合い、ボランティアPRイベントを実施した。

- ①H25.7.27にセンター南駅でのPRイベントを開催
- ②H25.11.9にセンター北駅でのPRイベントを開催

## 4 災害時ボランティア受入体制の整備 <<重点>>

### (1) 災害ボランティアセンター体制整備

災害時に迅速なボランティアセンター開設を行えるよう、区社協に登録している「災害ボランティアコーディネーター」を中心に定例会やシミュレーション等を開催し、スキルアップなど受入体制の整備に努めた。

#### (ア) ボランティアコーディネーター定例会

- ◆登録災害ボランティアコーディネーター 29名
- ◆災害ボランティアコーディネーター定例会 5回/年
- ◆上記定例会の事務局会議 7回/年

#### (イ) その他イベント等

##### ◆災害ボランティアセンターシミュレーション

ボランティア・地域防災拠点関係者を対象とした災害ボランティアセンターの活動シミュレーションを行った。

日時:平成26年1月25日(土)9:00~12:30

場所:かけはし都筑・都筑区役所

参加者:136名(前年度113名)

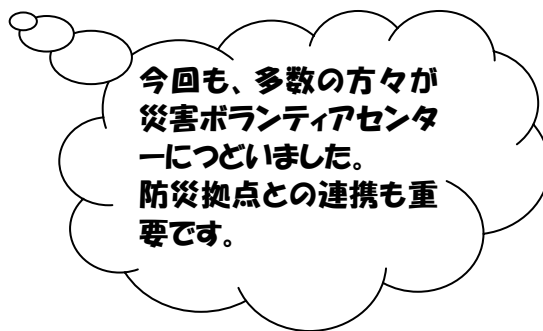
##### ◆地域防災拠点訓練への参加

川和小地域防災拠点訓練にボランティアとして参加した。

日時:平成25年11月17日(月)

場所:川和小学校

参加者:19名



## Ⅲ. 子育て・青少年の育成支援

### 1 子育て支援機関・団体との連携

児童福祉分科会の会員で構成したチームメンバーを中心に各種機関・団体と連携して計画推進に向けて検討した。

### 2 子育てサークルへの支援

区内の子育てを支援するため、子育てサークルに対して善意銀行から助成を行った。

- ◆配分額 15団体、210,000円 (H24年度:18団体、220,000円) ※内訳は別添「参考資料1」参照

# IV. 高齢者・障がい児者の支援

## 1 都筑区社協あんしんセンター事業 《重点》

判断能力や身体能力が不十分な高齢者や障がい者が安心して日常生活を送ることができるよう、権利擁護や成年後見制度に関する相談や契約に基づく福祉サービスの利用援助、定期訪問・金銭管理サービス、預金通帳など財産関係書類等預かりサービスを実施。また、成年後見制度及び権利擁護事業(日常生活自立支援事業)の啓発事業等を行った。

### (1) 権利擁護に関する相談支援事業

- ◆初回相談 39件 (H24年度/53件)
- ◆継続相談・活動 1,882件 (H24年度/2,047件)

### (2) 権利擁護事業の契約によるサービス提供

- ◆定期訪問・金銭管理サービス契約者  
25名(うち終了1名)(H24年度末現在/20名)
- ◆預金通帳など財産関係書類等預かりサービス契約者  
10名(うち終了1名・移管1名)(H24年度末現在/6名)



### (3) 広報啓発事業の充実

区内の地域包括支援センター、区役所、リリーフネット、ケアネット等と連携し様々な場面において区民に対しあんしんセンター事業や権利擁護について広報・啓発を行った。

日時	場所	事業名	内容
5月10日(金) 15:00~17:00	区役所	自立支援協議会・精神連絡会	<input type="checkbox"/> 成年後見制度と権利擁護事業
5月11日(土) 19:00~20:30	勝田団地 第2集会所 ホール	かちだ地区社協 評議員会	<input type="checkbox"/> 権利擁護事業(あんしんセンター)の紹介
7月16日(火) 10:00~11:30	新栄地域 ケアプラザ	「新栄・東山田地域ケアマネジャー勉強会」 (主催:新栄・東山田地域ケアプラザ)	<input type="checkbox"/> 権利擁護事業(あんしんセンター)の紹介
9月6日(金) 10:00~12:00	老人福祉センター つづき緑寿荘	シニア大学(主催:老人クラブ)	<input type="checkbox"/> 権利擁護事業について <input type="checkbox"/> ボランティアセンターについて
12月21日(土) 19:30~21:00	勝田団地 第1集会所 ホール	ひとり暮らし高齢者支援事業研修 (主催:勝田団地地区民児協)	<input type="checkbox"/> 権利擁護事業について
1月17日(金) 9:30~11:00	ルミエラ ガーデンズ	『知っ得!納得!!あんしん講座』	<input type="checkbox"/> 権利擁護事業について
2月21日(金) 15:00~17:00	加賀原地域 ケアプラザ	権利擁護事業勉強会 (主催:加賀原地域ケアプラザ ケアマネ支援事業)	<input type="checkbox"/> 成年後見制度と権利擁護事業
2月27日(木) 10:00~	中川地域 ケアプラザ	市民後見人のグループによる区 民向け勉強会	<input type="checkbox"/> 権利擁護事業(あんしんセンター)の紹介



#### (4) 成年後見サポートネットとの連携

区役所との共催により区内の地域包括支援センターとの連携で、専門職市民後見の動向の研修や個別の事例等を通じたケース検討を通し困難ケースに対しての支援方策の検討をすすめた。(年4回開催)

#### (5) リーフネット(後見的支援制度)との連携

区内の地域包括支援センター、区役所、リーフネット、ケアネット等と連携し様々な場面において区民に対しあんしんセンター事業や権利擁護について広報・啓発を行った。

また、リーフネット登録者を対象に、成年後見相談コーナーを行った。

## 2 外出支援・送迎サービス事業

### (1) 外出支援サービス、区社協送迎サービス事業の実施

一般の交通機関の利用や家族の対応だけでは外出することの困難な高齢者や障がい者、難病患者を対象として実施した。

(参考) H24	1,921 件	1,172 件	3,093 件

## 3 高齢者支援事業

### (1) 高齢福祉分科会を中心とした活動計画の事業推進

地域福祉活動計画テーマ別計画の高齢福祉分科会の会員で構成したチームメンバーを中心に計画推進にむけて検討した。

### (2) 関係機関との連携事業

- ◆5 包括連絡会への参加
- ◆区内最高齢者(男女各1名)を訪問し、長寿祝金をお渡しした。
- ◆区老人クラブ連合会に協力し、グラウンドゴルフやペタンク大会等の事業を共催した。

## 4 障がい児・者支援事業

### (1) 障害福祉分科会を中心とした活動計画の事業推進

障害福祉分科会でチームに分かれ、計画推進にむけて検討・実施した。  
また、計画以外にも「バッチで PR チーム」「福祉教育推進チーム」「研修チーム」「障害者週間キャンペーンチーム」に分かれ検討・実施した。

### (2) 研修会の実施

障害福祉分科会より7団体(あおぞら会、くじらスイミングクラブ、都筑区手をつなぐ育成会、みんなの家、グループホームピオ茅ヶ崎、生活支援センターこころ野、つづき地域活動ホームくさぶえ)が「研修チーム」のメンバーとなり企画・開催。障がい当事者や家族、相談を受けている職員等が、誰もが安心して病気になれるために病院のことや各自で日頃から取り組めることを学ぶことを目的に実施。

#### ◆研修会『安心して病気になれるために』の開催

日 時:平成26年4月17日(木)10:00~11:30(平成25年度事業として実施)

場 所:かけはし都筑

講 師:昭和大学横浜市北部病院 地域医療連携室 職員

発 表:障害福祉分科会研修チームメンバー

参加者:28名(チーム会議開催数:6回)

### (3) 障害者週間キャンペーンの実施

活発な障害分科会の活動は、都筑の障害福祉のパイオニアです。



日時 場所	12月2日(月)～12月9日(月) 10:00～15:00 / センター南駅コンコース 12月3日(火)～12月7日(土) 10:00～16:00 / 区民ホール (区民ホールは「ささえ愛福祉週間」の一環として実施)
内容	「障害者週間」(12月3日～9日)中に、障がい理解を呼びかける街頭啓発を実施した。 ◆パネル展示 / センター南駅コンコース(12月2～6日) 区民ホール(12月3～7日) 障害者週間および障がい団体のパネルを展示し活動をPR ◆横断幕掲示 / センター南駅コンコース ◆スタンプラリー / センター南駅コンコースおよび区民ホール ささえ愛福祉週間とともに両会場を巡るスタンプラリーを実施しイベントをPR ＜協力＞てつなぎつづき(都筑区地域作業所連絡会) ◆広報啓発用ティッシュ配布 / センター南駅コンコース、区民ホール、かけはし都筑 ＜協力＞てつなぎつづき(都筑区地域作業所連絡会) ◆啓発用パンフレットおよび作業所物品の配布(1,700個) / センター南駅コンコース ＜物品作成＞アスタ荏田、アスタPC、カブカブ川和、かもめ福祉工房、ごぼうハウス都筑、すてつぷなな、中途障がい者「希望の会」、都筑ハーベスト、都筑ピネル、都筑むつみ会 ＜配布参加＞延べ91名(障害分科会会員) あおぞら会、アスタ荏田、アスタPC、かもめ福祉工房、くじらスイミングクラブ、ごぼうハウス都筑、すてつぷなな、地域活動ホームくさぶえ、都筑区障害児者親の会、都筑区中途障害者「希望の会」、つづき言語会、都筑むつみ会、手をつなぐ育成会、とまとのおうち親の会、ハイツ都筑、ピオ茅ヶ崎、みんなの家、リリーフネット(五十音順)

#### (4) 学齢障がい児余暇支援事業

夏休みなどの長期休暇の際、学齢期の障がい児は学校がないため外に出る機会が減り、家庭内にこもってしまう場合がある。子ども達に楽しい時間を過ごしてもらおうと共に様々な経験をしてもらおうことを目的として余暇支援事業を行った。各地域ケアプラザエリアでの開催を目指している。

##### ◆くずがやゆめひろばの支援

葛が谷地域ケアプラザエリアにおける学齢障がい児余暇支援事業として、「くずがやゆめひろば」を実行委員会形式で行った。区社協は葛が谷地域ケアプラザとともに実行委員会(年間7回開催)の事務局として実施を支援。当日は子ども達が遊んでいる一方で、障がい児の親とその居住エリアを担当する民生委員・児童委員との懇談会も開催し、障がい児世帯と地域の担い手の関係づくりも行った。

	日時・場所・参加者 等	参加・協力・内容
夏	顔合せ:7月21日(日)10:00～12:30 当日:7月28日(日)10:00～15:00 場所:都筑センター まんまるプレイパーク	参加者:障がい児15名、ボランティア42名、実行委員9名 協力:民生委員児童委員 他 内容:流しそうめん&水遊び&かき氷@まんまるプレイパーク
春	顔合せ:3月15日(土)10:00～12:00 当日:3月23日(日)10:00～15:00 場所:都筑センター、池辺のいちご畑、 東方公園、あゆみ荘	参加者:障がい児12名、ボランティア25名、実行委員7名 協力:民生委員児童委員、防災拠点運営委員 他 内容:いちご狩り&ショートケーキをつくろう 等

楽しく遊ぶだけでなく、「障がい児者世帯と地域の担い手の関係づくり」を促進します。



#### (5) 福祉農園



障がいの有無に関わらず、地域で暮らしている人びとがふれあうことを通じて福祉のこころを育むことを目的に開催。多くの来場者がさつまいもほりを中心に苗植えから収穫まで体験するとともに障がい児者団体の舞台発表や各種模擬店などを楽しんだ。

内 容	実行委員会	年 4 回開催(4/11,7/11,10/4,12/5)
	苗植え	5 月 22 日(水) 障がい当事者 30 名参加
	収穫祭	10 月 20 日(日)
	場 所	JA横浜きた総合センター農地および多目的広場
	内 容	いもほり&舞台発表、模擬店、展示など
	参加人数	約 500 名 (雨天のため午前のみ実施)

### (6)各種連絡会・ネットワークへの参加

- ・都筑区自立支援協議会
- ・都筑区障害児・者団体連絡協議会(障連協) 等

### (7)各種運営委員会への参加

- ・都筑ハーベストの会
- ・すてっぷなな
- ・ごぼうハウス
- ・ハイツ都筑
- ・つづき地域活動ホームくさぶえ 等

25年度は、あいにくのお天気でした。  
26年度はいいお天気になってほしいです！



## V. 人と人とのつながりを実感できる地域づくりの支援

### 1 福祉保健活動拠点「かけはし都筑」の運営

(1)使用登録団体数 149 団体(24 年度/175 団体)

【内訳】ボランティアグループ	10 団体(24 年度/35 団体)
当事者団体グループ	70 団体(24 年度/79 団体)
その他福祉保健活動団体	69 団体(24 年度/61 団体)

(2)利用件数 2,025 件

【部屋別利用件数】

部屋名	H25 年度 利用件数	(参考)H24 年度 利用件数
団体交流室	843 件	848 件
多目的研修室	654 件	682 件
点字製作室	146 件	202 件
録音室	103 件	102 件
対面朗読室・編集室	279 件	226 件
計	2,025 件	2,060 件

多くの方にご利用いただきました。ありがとうございました。



(3)ボランティア & 拠点利用団体交流会の開催(再掲)

(4)福祉保健活動拠点情報紙「かけはし都筑インフォメーション」の発行

発行頻度	6 回/年
発行部数	各 800 部
主な内容	各種連絡事項、登録団体紹介、予約開始日等

## 2 善意銀行の運営

物品預託	8件	物品配分	6件
収 入		支 出	
24年度繰越金	3,046,651	第1回配分	2,365,000 (15件)
25年度預託金	3,777,401 (48件)	第2回配分	1,447,608 (7件)
利息	851	26年度繰越金	3,012,295
合 計	6,824,903	合 計	6,824,903

## 3 つづき ふれあい助成金など助成事業による活動支援

### (1) つづき ふれあい助成金(A～C区分)の実施

- 申請団体 93 団体
- 配分団体 91 団体
- 配分総額 7,102,000 円(市社協補助金 4,488,000 円、共同募金会計 2,614,000 円)
- 配分委員会開催日 5月17日(金)
- ※配分内訳は「参考資料2」参照

### (2) 年末たすけあい 援護資金配分事業・年末たすけあい募金事業助成の実施

年末たすけあい募金を財源として、要援護世帯へ年末たすけあい金を配付するとともに、地域福祉を推進する団体へ年末たすけあい募金配分金事業助成を実施した。

- ◆配分決定 : 11月27日(水)理事会(年末たすけあい募金配分委員会)

#### (ア) 年末たすけあい金の要援助世帯への配分(戸別配分)

- ◆配分金額 : 2,312,000 円
- ◆配分世帯数: 578 世帯

配 分 先	世帯数	配分金額
要援護世帯(生活困窮世帯)	52	208,000
知的障がい及び肢体不自由児者等	156	624,000
高齢者世帯	370	1,480,000
合 計	578	2,312,000

#### (イ) 年末たすけあい募金事業助成の実施(団体配分)

年末たすけあい募金事業助成説明会 10月7日(月)

- ◆配分総額 1,608,785 円
- ◆配分団体数 49 団体
- ※配分内訳は「参考資料3」参照

# VI. 区民(地域)・団体・企業等と区社協との協働体制の充実

## 1 地区社会福祉協議会活動の支援と基盤強化 <<重点>>

### (1)地区社協分科会・事務局長会議の開催

#### ◆事務局長会議

日 時	場 所	参加人数	内 容
4月9日(火) 10:00~11:30	かけはし都筑 団体交流室 2	20名	◇新任者紹介◇区社協事業計画書・収支予算書◇地区社協運営費・活動費について◇賛助会員の募集◇地区社協研修(基礎編)について◇地区担当職員紹介
6月11日(火) 10:00~11:10	区役所 6F 大会議室	20名	第1回地区社協分科会(地区社協会長との合同会議) ※Ⅶ-2-(1)-(イ)参照
7月9日(火) 10:00~11:30	多 目 的 の 研 修 室  か け は し 都 筑	11名	◇地区社協研修の開催結果について◇地区社協版活動計画モデル地区の進捗状況◇地区社協ヒアリングについて◇福祉農園への出店◇賛助会費について
10月8日(火) 10:00~11:30		13名	◇賛助会費の募集結果・配分◇年末たすけあい募金の配分◇ささえ愛福祉週間の出店・出展依頼◇活動計画進捗状況◇地区社協研修(市社協主催)について
12月10日(火) 10:00~11:30		13名	◇年末たすけあい募金について◇次年度区社会福祉大会実行委員会当番地区選出◇活動計画進捗状況報告◇災害ボランティアシミュレーションの開催について◇つづき あいフォーラムについて
2月18日(火) 10:00~11:20		16名	◇年末たすけあい募金配分報告◇活動計画進捗状況◇地区社協ヒアリングについて◇活動計画 26年度の予定について
3月11日(火) 10:00~11:30		24名	(第4回地区社協分科会 会長との合同会議) ※Ⅶ-2-(1)-(イ)参照

### (2)地区社協研修会の開催

#### ◆市社協主催研修

日 時	12月16日(月) 13:30~16:00
場 所	関内ホール
内 容	◇テーマ「未来につながる人づくり～組織を元気にするちよつとしたコツ第3弾」 事例発表及びパネルディスカッション 基調講演・コーディネーター：田園調布学園大学 人間福祉学部 教授 村井祐一 氏 事例発表：新桜ヶ丘地区社協(保土ヶ谷区)、太尾地区社協(港北区)
参加人数	都筑区 44名(うち地区社協関係者 44名)

#### ◆区社協主催研修(基礎編)

日 時	6月11日(火) 13:00~16:00
場 所	区役所 6階 会議室
内 容	研修①「地区社協の基礎知識」 研修② グループワーク「地区社協活動について考えてみよう」
参加人数	地区社協役員 44名

◆区社協主催研修(発展編)

日時	2月18日(火) 13:00~16:00
場所	かけはし都筑 多目的研修室
内容	<p>◇テーマ「これからの地区社協は・・・」</p> <p>第1部 地域活動基調説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中川地区社協での地域活動把握のための調査活動</li> <li>・地域ケアプラザにおける個別の課題の状況と地域での連携</li> <li>・「ちよぼら」活動の経過と今後</li> </ul> <p>第2部 グループ討議</p> <p>テーマ①「地域の個別の課題の把握と生かし方は」</p> <p>テーマ②「地区社協として“ちよぼら活動”や“サロン活動”等の地域活動を支援する方法は」</p> <p>発表・まとめ</p>
参加人数	地区社協関係者 52名

(3)地区社協ヒアリングの実施

各地区社協役員の方々と面談を行った。地区社協事業についての思いや悩み等について語り合うことで、思いを共有し地区社協の方向性や事業展開について整理を図った。

◆ヒアリング実施 18回

(対象:モデル地区社協を除く地区社協(9地区)と地区社協未設置地区(1地区)、目安:年2回)

(4)地区社協活動の広報・PR

区社協ホームページにおいて地区社協の広報紙や活動の様子などを掲載し、PRを行った。

(5)地区社協活動の支援

(ア)地区社協活動補助金の交付

区内の地区社協に、地区社協運営費および活動費を交付した。

◆地区社協運営費(横浜市社協補助金)

指定事業の実施により上限50,000円を交付。

◆地区社協活動費(世帯割)(都筑区社協補助金)

50,000円を基礎交付額とし、世帯数基準交付額と地域特性交付額を加えた金額を交付。

◆地区社協活動費(事業割)(都筑区社協補助金)

実施予定の地区社協活動を点数化し、70,000円を上限として合計点数に応じた金額を交付。

(イ)職員担当制

地区担当制を設け、担当職員が各地区社協の課題解決に向けて地区社協総会・各種事業・イベント等に参加するとともに、必要な情報提供を行った。

## 2 地域福祉保健計画の協働推進

### (1) あいちゃんボランティア推進事業(再掲)

地域の福祉活動を  
応援します！

### (2) 「つづき あい基金」の運営及び活動助成

都筑区チャリティーゴルフ大会の収益金等を原資とした「つづき あい基金」を設置し、地域で活動する 2 つの福祉保健活動への助成資金や地域福祉保健計画 PR 費、あいちゃんボランティアの推進費として活用した。

◆助成決定団体: 2 団体(佐江戸加賀原ちよこつとボランティア/和太鼓 亜叶夢)

◆助成決定額: 200,000 円(1 団体 100,000 円)

◆助成金配分団体・活動等一覧

活動団体	活動名/助成金額	内 容
佐江戸加賀原 ちよこつと ボランティア	佐江戸加賀原ちよこつとボランティアによる地域の助け合い活動 助成金額 100,000 円	ちょっとした困りごとなど地域のニーズに地域のボランティアが応じる、地域における支えあい活動。毎月定例会でニーズを共有、自主財源確保の活動や研修会を開催しながら、地域の依頼に応じた。また、地区社協や自治会など地域団体と連携して地域福祉活動を啓発するなど、人と人との繋がりによる地域づくりを推進した。 ボランティア(会員)35 名 依頼件数 172 件
和太鼓 亜叶夢	日本古来の和太鼓を通しての地域での交流・青少年の心と体の育成 助成金額 100,000 円	向上心をもったの練習、出演体験、チームでの各イベントや行事参加を通じて、子どもたち同士が協力し合うこと、助け合うことも学び、子ども自身の成長につながった。各イベントや行事に関わることで地域の『であい』の場になり、区民が協力し合える居場所作りにつながった活動となった。『ささえあう』ことの大切さを共有する活動を進め、太鼓だけでなく他の地域活動にも積極的に参加・貢献したことで、地域での活動の場も広げていくことを推進した。 イベント等出演メンバー合計: 120 名。

### (3) 地域福祉保健計画のPR

◆つづき あい基金活動発表会(再掲)

※社会福祉大会の第2部で平成24年度に助成を受けた4団体が活動の成果を発表した。

### (4) 地域懇談会の開催(共催: 区役所・各連合自治会町内会)

都筑区地域福祉保健計画の周知と地域の行動計画を具体化していくため、各連合自治会町内会(15 地区)で開催した。

### (5) 第 14 回都筑区チャリティーゴルフ大会の実施

8 月 29 日(木)に富士 OGM ゴルフクラブ市原コースで開催。参加人数は約 190 名。本大会における参加費および協賛金等の寄付金(合計 1,150,000 円)は「つづき あい基金」に配分(積立)した。

○協賛金: 46 社(者)

○協賛品: 17 社(者)

### (6) 「あいフォーラム」(第 2 期地域福祉保健計画発表会)の開催 共催: 区役所

日時・場所	2 月 2 日(日)13:30~15:30 都筑公会堂	参加人数	約 250 名
内 容	<p>◆地域の活動報告(パネルディスカッション) 第 2 期都筑区地域福祉保健計画及び子ども青少年育成計画を推進する 3 つの取組報告者:</p> <p>1) かしだ地区連合自治会の見守り活動と健康づくりの取組 ／かしだ地区連合自治会</p> <p>2) 中高生のためのボランティア体験「はあと de ボランティア」の取組 ／つづき MY プラザ</p> <p>3) 山田地区社会福祉協議会における福祉活動の取組／山田地区社会福祉協議会 コーディネーター: 元・田園調布学園大学 非常勤講師 川原美智子氏</p> <p>◆子ども・青少年によるダンス公演</p>		

### 3 第2期都筑区地域福祉活動計画の推進 <<重点>>

地区社協版活動計画では昨年度までに設置したモデル地区(中川・山田・池辺)に加えて新しいモデル地区として荏田南地区を設置し、計画策定に向けて会議や各種調査等を地区社協主体で意欲的に行った。

テーマ別活動計画ではH23年度策定した計画に基づき、4つの分科会(ボランティア、障害福祉、高齢福祉、児童福祉)を中心に実施に向けてそれぞれ推進した。

※第2期計画:平成23年度～27年度(5ヶ年計画)

#### (1)地区社協版活動計画のモデル策定

H24年度のモデル地区である中川地区・山田地区・池辺地区に加えて荏田南地区がモデル地区となり、毎月定例会等を開催。地域福祉保健計画の「地区別計画」を推進するため、福祉課題をより細かく捉え、地域状況进行分析。現状を把握した上で行動計画の策定に向かっている。

##### 【中川地区社協】

- ◆会議開催数:23回(例会15回、アンケートチーム会議8回)
- ◆主な取組:アンケートの集計・分析、活動計画策定
  - ・H24年度に実施した福祉ニーズ把握のためのアンケート集計・分析を実施。
  - ・アンケート集計結果は報告書として取りまとめた。
  - ・地域活動把握やアンケートから見えてきた地域課題とその解決策を検討し、活動計画を策定した。
- ◆アドバイザー:田園調布学園大学 講師 小平隆雄氏

##### 【山田地区社協】

- ◆会議開催数:13回(定例会6回、ワーキンググループ7回)
- ◆主な取組:地域活動調査とアンケート実施
  - ・「アンケート作成」「地域活動調査」の2グループに分けて進めた。
  - ・地域活動調査を実施すると共に、アンケート内容を作成した。
- ◆アドバイザー:田園調布学園大学 講師 小平隆雄氏

##### 【池辺地区】

- ◆会議開催数:7回
- ◆主な取組:「ささえあいけべー池辺町ボランティアの会」の設立準備
  - ・計画策定に入る前に、地域の課題として見えていた「地域活動の担い手不足」解消のため、様々な活動に参加できるボランティア組織について検討、立ち上げた。
  - 地域の課題によりサロン活動を開始し、このボランティアグループが対応した。(2回開催)
- ◆アドバイザー:田園調布学園大学 教授 村井祐一氏

##### 【荏田南地区】

- ◆会議開催回数:6回
- ◆取組状況:地域把握を第1歩とし「荏田南地区を語る会」を開催し、7団体の福祉活動団体へのヒアリングを実施した。今後は、把握した団体の課題や地域の個別の課題をさらに把握しこの地区で必要な支援のあり方を検討する。

#### (2)分科会を中心としたテーマ別活動計画の推進

地域福祉保健計画を、より細かく福祉課題を捉えて推進するために4つのテーマで策定した具体的な行動計画(地域福祉活動計画)を、各テーマの分科会員が中心となり推進した。

##### 【ボランティア】目標「人と人とのつながりがあり助け合えるまち」

取組テーマ:一般の人に向けたPR活動

- ◆検討回数:11回(分科会)
- ◆取組内容
  - ①分科会において具体的な取組について検討
- ◆取組結果・成果
  - ①H25.7.27にセンター南駅でのPRイベントを開催
  - ②H25.11.9にセンター北駅でのPRイベントを開催



### 【高齢者】目標「いくつになっても生き生きと安心してらせるまち」

取組テーマ：高齢者施設も地域の一員

◆検討回数：2回

◆取組内容

①具体的な取組について検討

◆取組結果・成果

①“施設の地域化”に向けて、葛が谷 CP エリアの施設でモデル実施を進めていく事となり、対象地域へ働きかけ、施設見学会を開催した。

### 【障がい児者】目標「人と人がつながりあえるまち」

取組テーマ：福祉教育(学校における障がいについて学ぶ場づくり)の推進

◆検討回数：15回：分科会3回、福祉教育チーム12回(例会1回、知的障がい5回、精神障がい4回、肢体障がい2回)、

◆取組内容

①福祉教育で目指すべき目標について確認。

②3つのチームに分かれて「伝えたいこと」「伝え方」を検討。

◆取組結果・成果

①目標を「子ども達が中学校を卒業するまでに、障がいをハンデとしてではなく、その人(子)の個性として捉えられ、障がいのある人(子)の事を気に掛けることができるようになっていく」とした。自分自身とは異なる多様な人の価値を、お互いが認められるようになる人を育てることを目指していく。

取組テーマ：障がい理解を広めるためのバッジ作成の推進

◆検討回数：6回(例会6回)

◆取組内容

①バッジ作成を通じた障がい理解を広めるための方法について検討。

◆取組結果・成果

①作成したバッジの配布による PR だけでなく、「デザインの募集」「投票」「表彰式」を通して理解を広めることが決定。平成26年度4月からデザイン募集開始予定。

### 【子ども】目標「お互いさまの気持ちで子育てできるまち都筑区」

取組テーマ：「一人じゃないよ」子育てプロジェクト

◆検討回数：6回

◆取組内容

①都筑区の特徴として、転出入が多く、孤立しがちな子育ての現状を把握するため、区内で実施されている「ニューフェイス(転入者)」が参加する子育てサロン等で、ニーズ把握を行うこととした。

②これまで地域にサロン等がなく、孤立しがちな子育て状況だったエリアを対象に、現状把握を実施した。

◆取組結果・成果

①「あつまれ 都筑のニューフェイス」を開催された11会場で、転入者を対象にアンケートを実施し、ニーズ調査を行った。区内の子育て支援者会議の場で、アンケート結果を報告し、ニーズの確認ができた。

②1/16に都田地区子育てサロン開催時に、アンケートによりニーズ把握調査を行った。地域の会議にて、アンケート結果を報告した。

## 4 身近なつながり・支えあい活動推進事業の実施 <<重点>>

荏田南地区(モデル地区)において、地域住民・区社協・区・地域ケアプラザが一同に介し、地域にある個々のニーズや困りごとを把握し課題解決のための仕組み作りを考える場「荏田南地区を語る会」を設置。

地域にある個々のニーズや困りごとを把握するため、地区内にある福祉活動団体へのヒアリングを実施した。ヒアリングを通して把握した団体の活動を地区社協広報紙で地区内の住民に広く周知を行った。

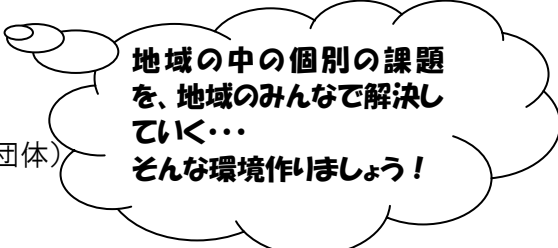
H26年度も継続して検討の場を設け、個々の困りごとの把握とヒアリングを通して把握した団体の課題解決のための取組を検討していく予定。

◆実施スケジュール

H25年4月～H25年8月 立ち上げ準備

H25年9月～H26年3月 「荏田南地区を語る会」開催(6回)

H25年12月～H26年3月 福祉活動団体へのヒアリング実施(7団体)



地域の中の個別の課題を、地域のみinnで解決していく...  
そんな環境作りましょう!

## 5 地域ケアプラザ等関係機関との連携強化

- ◆コーディネーター連絡会の開催(毎月開催/全12回)
- ◆所長会に出席(毎月/全12回)
- ◆運営協議会や地域支え合い連絡会に参加(随時)
  - ◆地域ケアプラザまつりなどイベント・研修会に参加協力(随時)
- ◆5 包括連絡会に参加(随時)
- ◆包括社会福祉士会議に参加(随時)

地域福祉の推進は、  
まず心の福祉の育  
成から……

## 6 福祉教育の推進

### (1) 福祉教育のための相談機能・PR 活動の充実

学校や企業、地域等で実施する福祉教育に関する相談対応や協力者紹介などのコーディネートを行った。また小・中学校校長会において福祉教育相談に関するパンフレットを配布するなどPRに努めた。

- ◆対応件数 20 件(小学校 14、中学校 5、企業 1)
- H24 年度 13 件(小学校 6、中学校 6、企業 1)

依頼者 (学校名等)	依頼内容	実施月日	延べ 参加者	対応
JX グループ 新入社員	ボランティア・社会貢献を体験してみよう	4月11日 12日	78名	区社協運営協力
中川西中学校 2年	障がい福祉/視覚・聴覚・肢体 (白杖・手話・車いす体験)	5月22日 23日	356名	講師紹介・運営協力
南山田小学校 4年	障がい福祉/肢体障がい 車いすに触れる*貸出のみ			貸出のみ
すみれが丘小学校 4年	障がい福祉/視覚障がい (講話・演奏・交流)	9月2日	65名	講師紹介・運営協力
牛久保小学校 4年	障がい福祉/視覚障がい (講話・点字)	9月24日	138名	講師・協力者紹介
折本小学校 5年	障がい福祉/肢体障がい (講話・車いす&福祉車両体験)	10月30日	116名	講師紹介・運営協力
すみれが丘小学校 5年6年	障がい福祉/視覚障がい (講話「盲導犬」)	11月5日	144名	講師紹介・運営協力
すみれが丘小学校 1年~4年	障がい福祉/聴覚障がい (講話・手話体験)	11月5日 6日	288名	講師紹介・運営協力
東山田中学校 1年	障がい福祉/肢体障がい (講話・車いす&福祉車両体験)	11月8日	306名	講師紹介・運営協力
駒林小学校(港北区) 4年	障がい体験 (誰でもわかり合えるために)*グ ッズ貸出のみ	11月9日	77名	貸出のみ
中川小学校 全学年	障がい福祉/視覚障がい (講話・演奏)	11月14日	920名	講師紹介・運営協力
茅ヶ崎東小学校 6年	高齢者福祉 (高齢者疑似体験)*グッズ貸出 のみ			貸出のみ
荏田東第一小学校 5年	障がい福祉/聴覚障がい (講話・手話体験)	11月21日	54名	講師紹介・運営協力
荏田南小学校 4年生	障がい福祉/視覚障がい (講話・演奏)	11月25日	126名	講師紹介・運営協力
中川中学校 2年	障がい福祉/聴覚障がい (講話・手話体験)	12月5日	250名	講師紹介・運営協力
牛久保小学校 全学年	高齢者福祉 (講話・体験)	12月9日	800名	講師紹介・運営協力
つぎの丘小学校 4年	障がい福祉/視覚障がい (講話・演奏)	1月8日	77名	講師紹介・運営協力

荏田南中学校 1年	障がい福祉/視覚障がい (講話・演奏)	2月17日	250名	講師紹介・運営協力
荏田南中学校 2年	高齢者福祉 (高齢者疑似体験・認知症理解)	2月24日	280名	講師紹介・運営協力
折本小学校 2年	障がい福祉/聴覚障がい (講話・手話体験)	3月11日	141名	講師紹介・運営協力

## (2) 中高生のボランティア体験(再掲)

関係機関(区役所、多文化・青少年交流プラザ)と連携し、区内の福祉施設をはじめ地域のボランティアグループや各種地域団体の協力のもと、中高生を対象としたボランティア活動のきっかけ作りとなる体験講座、「はあと de ボランティア」を行った。

## (3) 先生のための福祉講座(再掲)

教員を対象に地域福祉や障がいなどについて理解を促し学校での福祉教育を推進するための講座「先生のための福祉講座」を、市社協・各区社協との協働により実施した。

生徒や先生、企業の新人研修など様々な場面で福祉教育を行いました。



# Ⅶ. 区社協の健全で効果的な組織運営等の充実

## 1 理事会・評議員会・監事会の開催

### (1) 理事会

日時	場所	参加人数	主な議題	報告事項等	結果
4月4日(木) 13:30~13:50	かけはし都筑 多目的研修室	理事 11名 監事 2名	▼会長並びに副会長の互選 ▼会長職務代理者の氏名 ▼顧問の同意 ▼評議員の同意	▽役員就任手続き ▽H25理事会開催予定	承認
5月29日(水) 10:30~12:00		理事 9名 監事 2名 顧問 1名	▼H24事業報告・収支決算 ▼監事監査報告 ▼第18回社会福祉大会 ▼新規会員の承認	▽地域福祉活動計画策定進捗状況 ▽H25賛助会員の募集 ▽H25「つづきふれあい助成金」の審査結果 ▽H24苦情等受付状況並びに事故の概要	承認
7月31日(水) 13:35~14:30		理事 8名 監事 2名	▼新規会員の承認 ▼都筑区福祉保健活動拠点管理要綱	▽福祉農園 ▽第18回社会福祉大会 ▽市社会福祉大会日程 ▽県社会福祉大会日程	承認
9月26日(水) 13:30~14:50		理事 11名	▼H25年末たすけあい募金配分 ▼顕彰候補者 ▼新規会員の承認	▽賛助会員の募集状況 ▽都筑区地域福祉活動計画進捗状況 ▽第18回社会福祉大会	承認
11月27日(水) 13:30~14:50		理事 8名 監事 1名	▼評議員の同意 ▼年末たすけあい募金配分 ▼新規会員の承認	▽都筑区地域福祉活動計画進捗状況 ▽広報紙「しゅんらん(41号)」 ▽第18回社会福祉大会	承認

3月25日(火) 13:30~15:45		理事 10名 監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> <li>▼H25補正予算</li> <li>▼H26事業計画・予算</li> <li>▼評議員の同意</li> <li>▼諸規定の改正・制定</li> <li>▼福祉農園実行委員会支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▽都筑区地域福祉活動計画進捗状況</li> <li>▽リスク関係の報告事項</li> <li>▽H25年末たすけあい募金配分結果</li> <li>▽H26理事会・評議員開催予定</li> <li>▽市・区社協長期ビジョン</li> <li>▽H25健康福祉局指導監査結果</li> </ul>	承認
-------------------------	--	-----------------	--	--	----

## (2) 評議員会

日時	場所	参加人数	主な議題	報告事項等	結果
5月29日(水) 14:10~15:00	かけはし都筑 多目的研修室	12名	<ul style="list-style-type: none"> <li>▼H24事業報告・収支決算</li> <li>▼監事監査報告</li> <li>▼第18回社会福祉大会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▽地域福祉活動計画策定進捗状況</li> <li>▽H25賛助会員の募集</li> <li>▽H25「つづきふれあい助成金」の審査結果</li> <li>▽H24苦情等受付状況並びに事故の概要</li> <li>▽H25評議員会開催予定</li> <li>▽新規会員の加入</li> </ul>	承認
11月29日(水) 13:30~15:00		18名	<ul style="list-style-type: none"> <li>▼理事の選任</li> <li>▼年末たすけあい募金配分</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▽都筑区地域福祉活動計画進捗状況</li> <li>▽広報紙「しゅんらん(41号)」</li> <li>▽第18回社会福祉大会</li> <li>▽新規会員の加入</li> </ul>	承認
3月27日(木) 13:30~		17名	<ul style="list-style-type: none"> <li>▼H25補正予算</li> <li>▼H26事業計画・予算</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▽都筑区地域福祉活動計画進捗状況</li> <li>▽リスク関係の報告事項</li> <li>▽H25年末たすけあい募金配分結果</li> <li>▽H26理事会・評議員開催予定</li> <li>▽市・区社協長期ビジョン</li> <li>▽H25健康福祉局指導監査結果</li> <li>▽評議員の欠員補充</li> <li>▽諸規定の改正・制定</li> </ul>	承認

## (3) 監事会

日時	場所	参加人数	内容	結果
5月24日(金) 14:00~15:10	かけはし都筑 対面朗読室	3名	▼平成24年度の業務並びに経理執行状況及び財産状況の監査	承認

## 2 会員の拡充と分科会の開催

### (1)分科会

(ア)民生委員児童委員分科会 … 毎回区民児協会議終了後開催

日 時	場 所	参加人数	主な議題	結 果
4月15日(月)	都筑区役所 大会議室	23名	▼家具転倒防止金具設置ボランティア活動の案内 ▼つづき あい基金助成金交付活動募集	承認
5月14日(火)		21名	▼くずがやゆめひろば(葛が谷地域ケアプラザエリア学齢障がい 児余暇支援事業)の案内	承認
6月14日(金)		22名	▼共同募金 街頭募金ご協力のお願い ▼生活福祉資金関係書類配付 ▼くずがやゆめひろば(葛が谷地域ケアプラザエリア学齢障がい 児余暇支援事業)の案内	承認
7月16日(火)		21名	▼生活福祉資金借受世帯援助記録表整備状況報告への協力の お願い ▼くずがやゆめひろば(葛が谷地域ケアプラザエリア学齢障がい 児余暇支援事業)の実施について	承認
9月13日(金)		22名	▼区社協事業報告・決算並び事業計画・予算書配付 ▼生活福祉資金関係書類配付 ▼共同募金街頭募金協力について	承認
10月15日(火)		22名	▼街頭募金結果報告 ▼年末たすけあい金個別配分の対象世帯調査について ▼平成25年度 第2回「つづきあい基金」助成金について	承認
11月13日(水)		21名	▼民生委員の一斉改選に伴う生活福祉資金借受世帯の引き 継ぎの実施について ▼年末たすけあい金の配布について ▼第18回都筑区社会福祉大会・ささえ愛福祉週間・障害者週 間キャンペーン参加の依頼 ▼「地区社協&在宅支援ボランティアグループ 地域支え合い 研修&交流会」のご案内について ▼福祉農園実施報告	承認
12月19日(木)		23名	▼本会評議員・委員会委員の候補者の推薦について ▼生活福祉資金関係書類配付・新任民生員研修会案内 ▼年末たすけあい金配布について ▼第18回都筑区社会福祉大会・ささえ愛福祉週間・障害者週 間キャンペーン実施報告並びに協力への御礼	報告
2月14日(金)		22名	▼年末たすけあい金配布結果報告 ▼区社協理事・評議員・各種委員会等の候補者推薦 ▼くずがやゆめひろばの案内	承認
3月14日(金)		21名	▼くずがやゆめひろばの実施について ▼生活福祉資金活動費について	承認

### (イ)地区社会福祉協議会分科会

日 時	場 所	参加人数	主な議題	結 果
6月11日(火) 10:00~12:00	かけはし都筑 多目的研修室	28名 (事務局長 会議と合 同)	▼地域福祉活動計画策定 ▼H24 区社協事業報告、決算報告 ▼H25 地区社協活動運営費並びに活動費について ▼地区社協活動発表(渋沢地区、荏田南地区)	承認
9月10日(火) 10:00~11:30		19名	▼地区社協ヒアリング ▼賛助会員募集状況 ▼地区社協活動発表(勝田団地地区、川和地区)	承認
11月12日(火) 10:00~11:30		18名	▼賛助会員募集結果 ▼年末たすけあい金配布進捗状況 ▼活動計画進捗状況 ▼地区社協活動発表(新栄早淵地区、佐江戸加賀原地区)	承認

3月11日(火) 10:00~11:20		28名 (事務局長 会議と合 同)	▼H26地区社協運営費 ▼H25地区社協活動費の精算について ▼活動計画進捗状況 ▼地区社協活動発表(都田地区、池辺地区)	承認
-------------------------	--	----------------------------	--	----

(ウ)自治会町内会分科会

日時	場所	参加人数	主な議題	結果
4月19日(金)	都筑区役所6階 大会議室他	4月~ 3月 15名	▼更生保護バザーの実施報告	承認
5月21日(火)			▼区社協賛助会員募集案内のチラシの回覧 ▼H25年度赤十字社資(活動資金)募金運動への協力について	承認
6月21日(金)			▼「つづき あい基金」助成金助成活動発表会 ▼更生保護協会賛助金の募集について ▼「社会を明るくする運動」のポスター掲示について ▼共同募金運動用必要資材の調査 ▼第14回都筑区チャリティゴルフ大会の開催及び協賛について	承認
7月19日(金)			▼共同募金広報紙「都筑区だより」の配布依頼	承認
9月20日(金)			▼H25年度福祉農園収穫イベントの開催について ▼共同募金活動への協力依頼 ▼第14回都筑区チャリティゴルフ大会開催結果 ▼「つづき あい基金」助成金について	承認
10月21日(月)			▼第18回都筑区社会福祉大会等について	承認
11月21日(木)			▼都筑区社会福祉協議会広報紙「しゅんらん」について ▼都筑保護司会広報紙「更生保護つづき」について ▼日赤募金(社資)運動用資材調査	承認
1月21日(火)			▼第19回更生保護バザーについて	承認
2月21日(金)			▼H25年度共同募金運動への協力依頼について	承認
3月20日(木)			▼H25年度赤十字募金(社資)募集並びに必要な資材の調査について ▼H26年度つづきあい基金助成金募集	承認

(エ)ボランティア・市民活動等分科会

日時	場所	参加人数	主な議題	結果
4月17日(水) 13:30~15:00	かけはし都筑 団体交流室 他	8名	▼市福祉ボランティア・市民活動部会(4月)結果報告 ▼H25年度区社協事業計画 ▼地域福祉活動計画について	承認
5月15日(水) 13:30~15:00		7名	▼市福祉ボランティア・市民活動部会(5月)結果報告 ▼地域福祉保健活動計画について	承認
6月19日(水) 13:30~15:00		8名	▼市福祉ボランティア・市民活動部会(6月)結果報告 ▼地域福祉活動計画について	承認
7月17日(水) 13:30~15:00		8名	▼ハローボランティアについて ▼市福祉ボランティア・市民活動部会(6月)結果報告	承認
9月18日(水) 13:30~15:30		8名	▼ハローボランティアについて ▼秋の事業について(福祉農園、区民まつり等)	承認
10月16日(水) 13:30~15:30		9名	▼ハローボランティアについて ▼秋の行事について	承認
11月20日(水) 13:30~15:30		9名	▼ハローボランティアについて ▼秋の行事について	承認
12月18日(水) 13:30~15:30		9名	▼社会福祉大会・ささえ愛福祉週間について ▼今後の講座、イベント等について(障害者ガイドボランティア研修、ボランティア&拠点利用者団体交流会)	承認
1月15日(水) 13:30~15:30		7名	▼市福祉ボランティア・市民活動部会 報告 ▼今後の講座・イベント等について ▼ハローボランティアの取り組みについて ▼つづきふれあい助成金説明会について	承認



2月19日(水) 13:30～15:30		7名	▼市福祉ボランティア・市民活動部会について ▼ハローボランティアの取組について ▼今後の講座・イベント等について	承認
3月19日(水) 12:00～14:00		9名	▼市福祉ボランティア・市民活動部会 結果報告 ▼ハローボランティアについて ▼つづきふれあい助成金募集について	承認

(オ)障害福祉分科会

日時	場所	参加人数	主な議題	結果
5月31日(金) 10:00～12:00	かけはし都筑 多目的研修室	20 団体	▼H24年度本会および分科会活動報告 ▼H25年度の取組について(チーム編成) ▼善意銀行配分金について	承認
11月13日(木) 10:00～11:45	かけはし都筑 多目的研修室	9 団体	▼4つの取組チームの進捗について ①学校における福祉教育の推進チーム(活動計画)、 ②バッチ デザイン募集等 ③障害者週間キャンペーンチーム ④研修チーム「安心して病気になれるために」 ▼活動計画の進捗について	承認
3月5日(水) 10:00～11:45	かけはし都筑 団体交流室Ⅱ	15 団体	▼次期役員等の選出について ▼各取組チームの進捗について ▼次年度の分科会の進め方について ▼区社協活動計画の推進について ▼福祉教育「知的障がい」チームプログラム紹介	承認

(2)委員会

(ア)ボランティアセンター運営委員会 II-1-(2)に掲載

(イ)つづき ふれあい助成金配分委員会

日時	場所	参加人数	主な議題	結果
5月17日(金) 14:00～16:00	かけはし都筑 団体交流室	7名	▼H24年度つづきふれあい助成金配分結果報告 ▼H25年度つづきふれあい助成金の審査及び決定	承認

※内訳は別添「参考資料2」を参照

(ウ)顕彰委員会

日時	場所	参加人数	主な議題	結果
9月19日(木) 13:30～15:00	かけはし都筑 対面朗読室	6名	▼顕彰候補者の審議	承認

3 正会員の加入促進

(1)会員数の増減

会員種別	平成26年 3月31日	平成25年 3月31日	増加率(%)	増減
第1種 公私社会福祉事業施設	42団体	42団体	100%	0
第2種 民生委員児童委員	176名	176名	100%	0
第3種 地区社会福祉協議会	14団体	14団体	100%	0
第4種 自治会町内会	15団体	15団体	100%	0
第5種 障害者団体等当事者団体	44団体	39団体	112%	5
第6種 ボランティア団体・市民活動団体等	10団体	9団体	111%	1
第7種 その他社会福祉に関係のある団体	31団体	31団体	100%	1
第8種 社会福祉関係行政機関	8名	8名	100%	0
第9種 学識経験者	2名	2名	100%	0
				7

## 4 賛助会員の募集

地区社協関係者等を中心に6月～8月にかけて賛助会員の募集活動を実施した。  
賛助会費の年額は1口あたり個人1,000円、法人・団体5,000円

### 【実績総額一覧】

<単位:円>

年度	平成25年度	平成24年度	増減額
総額	6,925,780	6,397,730	528,050

【各地区別実績内訳】※14地区社協活動費として実績額の50%を還元した。

地区名	個人	法人 団体	金額	地区名	個人	法人 団体	金額
東山田地区	644	13	812,000	佐江戸加賀原地区	269	19	473,080
山田地区	342	16	482,000	川和地区	461	10	526,000
中川地区	204	39	480,000	荇田南地区	280	27	566,000
勝田茅ヶ崎地区	283	28	685,000	渋沢地区	135	10	224,000
かちだ地区	310	3	358,000	茅ヶ崎南 MGCR 地区	206	4	323,300
新栄早渕地区	255	7	311,500	ふれあいの丘地区	415	3	499,800
都田地区	470	31	771,900	その他(区外)	2	-	15,000
池辺地区	177	24	398,000	合計	4,451	234	6,925,780

## 5 適正な法人運営

### (1) 経理処理

会計システムやエレクトリックバンキング(銀行振込システム)を活用し、適正で安全な経理処理に努めた。

### (2) 各種マニュアルの整備

各種規程(経理・嘱託職員・非常勤職員)・規則・要綱の一部改正に伴い、最新データに更新した。

### (3) 苦情・事故対応

サービス向上のため、苦情受付窓口を掲示により明らかにし、「随時受付→改善」の体制を敷いた。

また、苦情・事故についてはリスク担当理事を設置し、常に相談しながら対応し、年度末には理事会・評議員会で結果報告をリスク担当理事を通し行っている。

<内容> 苦情対応(ボランティア保険関係・共同募金・広報誌関係)3件

事故対応(送迎サービス)2件

### (4) 相談業務の実施

拠点相談受付件数 4,230件(H24年度 3,841件)

【内訳】

内 容	件 数
拠 点 関 係	4,050
ボランティア関係	180

### (5) ご意見箱の設置

社協業務に区民の皆様の意見を反映させるためにご意見箱を設置している。平成24年度はご意見箱への投函は0件。

## 6 職員の育成

### (1) 事業促進・相互学習のためのミーティングの開催

事務局会議(毎月1回)、防災訓練(年2回)、業務別打ち合わせ、内部研修会、地域支援検討、ケースカンファレンスなどを開催し職員のスキルアップに努めた。

### (2) 外部研修への参加

職員の資質向上を目的に市社協・ウイリング横浜等が主催する研修会に参加するなどして職員のスキルアップに努めた。

## Ⅷ. その他の事業

### 1 共同募金・年末たすけあい運動への協力

区内の要援護者への援助、社会福祉団体の活動への援助等を目的に自治会町内会等にご協力いただき募金活動を行った。

※その他事業 3...参照

### 2 生活福祉資金の貸付・援護事業等

低所得者や障がい者世帯などの要援護世帯、及び離職者に対し、経済的自立と生活意欲の助長促進を図るため資金貸付を行なうとともに、災害に見舞われた方に対して見舞金等を交付した。

#### (1)生活福祉資金貸付

◆貸付相談件数 1,328件(H24年度:1,744件)

生活福祉資金	783	総合支援資金	342
緊急小口資金	128	臨時特例つなぎ資金	18
不動産担保型生活資金(要保護含む)	35	その他	22

◆貸付決定件数 13件、4,439,000円(H24年度:18件、9,037,000円)

資金名	決定件数	貸付決定額
生活福祉資金(福祉費)	2	348,000
生活福祉資金(教育支援資金)	8	3,861,000
緊急小口資金	1	67,000
不動産担保型生活資金(要保護世帯向け含む)	0	0
総合支援資金(生活支援費)	1	153,000
総合支援資金(住宅入居費)	0	0
総合支援資金(一時生活再建費)	1	10,000
臨時特例つなぎ資金	0	0
合 計	13	4,439,000

#### (2)小災害見舞金の交付

火事等の被災世帯に対して見舞金を交付した。

◆ 見舞金 5件 50,000円(全焼世帯@10,000円×1世帯、半焼世帯@5,000×4件、@10,000×1件、死亡@10,000×1人)

#### (3)低所得者法外援護費事業

区役所と連携して行旅病人等に対し緊急入院・入所に要する肌着や交通費を支給した。

◆支出件数 9件 2,720円

#### (4)年末たすけあい援護資金配分(再掲)

### 3 福祉関係団体事務局の運営

団体名	趣旨	主な活動内容
日本赤十字社 神奈川県支部横浜市地区本部都筑区地区委員会	博愛と人道の精神を基本に、募金活動(社資募集)や諸事業を実施	(1)社資募集 ◆募集期間/6~7月 町内会自治会に依頼 ◆募金総額 8,091,156円 (2)義援金の募集 ◆東日本大震災 290,349円 ◆フィリピン台風 6,400円 (3)諸事業 ◆小災害見舞金品の交付 8件 21名に対し見舞金および援護物資を交付 ◆区民まつりにおけるPR活動 内容:冊子・チラシ等の配布 ◆ボランティア登録者・福祉保健活動拠点登録団体交流会における救急法講座の実施 内容:簡単な救急法、AEDの操作方法、チラシ等の配布
神奈川県共同募金会 横浜市都筑区支会	共同募金運動を通じて、幸せを分かち合う心を基盤に福祉の向上を図る	(1)赤い羽根共同募金 募金額:9639,619円 ◆募集期間/10月~12月 □戸別募金/117自治会町内会 □街頭募金/23団体(地区民児協、障がい者施設、ボランティアグループ等) □法人募金/26法人 □職域募金/21部署 □学校募金/区内小中学校5校 □その他募金/施設等の窓口募金他 (2)年末たすけあい募金 募金額:8,648,303円 ◆募集期間/12月 □戸別募金/118自治会町内会 □街頭募金/1団体(ガールスカウト) □その他募金/預金利息 募金額合計(1)+(2):18,287,922円
都筑区 更生保護協会	犯罪の予防・更生保護事業の充実発展のため、賛助金の募集 更生保護思想の普及・社明運動の広報啓発	(1)更生保護団体の諸活動への支援 (2)賛助金 募金額:945,420円 ◆募集期間/7月(自治会町内会へ依頼) (3)啓発講演会、各地域でのミニ集会、街頭宣伝活動等の実施 (都筑区社会を明るくする運動実行委員会)
都筑保護司会	犯罪の防止と、罪を犯してしまった人の更生の手助けをするなどの活動	(1)研修会開催、社明運動推進 (2)薬物乱用防止啓発活動への参加 (3)会員数/29名
都筑区 更生保護女性会	同上の趣旨で、女性としての立場で活動を行う	(1)研修会開催、社明運動推進 (2)更生保護バザーの開催 (3)会員数/170名
都筑区 戦没者遺族会	会員相互の福祉の増進、公德心の高揚、世界平和への貢献	(1)理事会の開催/全5回 (2)戦没者追悼式の開催 11月8日(金) 参列者数76名 (3)全国・県・市の慰霊事業等への参加 (4)会員数/248名

